

科目区分	基礎科目	科目名	心理学		科目コード	20S060	担当者	福井 謙一郎			
対象学生	生活創造学科 栄養士コース 2年生		学期区分	後期	単位数	2	担当形態	単独			
			授業区分	講義							
科目			施行規則に定める科目区分又は事項等			卒業要件	選択必修				
						免許・資格要件					
科目の主題						学修成果との関連 (大◎、中○、小△)					
日本社会の特徴とそこで生活する人々の心や行動の様相が密接な関わりを持っていることを理解する。						1. 「 <b>反心</b> 」 誠実な人柄と 人間力	2. 「 <b>創造</b> 」 高度な知性と 創造力	3. 「 <b>実践</b> 」 明確な意思と 実践力			
科目の到達目標						① 誠実性・真摯性	② 多様性・協働性	③ 知識・技能	④ 思考力・判断力・創造力	⑤ 実行力・自立性	⑥ 就業力・貢献力
1.	行動科学の観点から人の心を捉えることができる。					○	○	◎	○	○	◎
2.	日本社会が持っている規範や価値観に関する特徴を理解する。										
3.	日本社会の特徴を踏まえながら、人の心や行動のメカニズムを理解する。										
4.						○	○	◎	○	○	◎
5.						成績評価の方法と割合					
授業方法						受講態度 (50%) 提出物 (50%)					
必要に応じてプリントを配布しながら、パワーポイント(キーノート)を用いた講義を行う。											
課題等への対応						授業外学修時間					
臨時試験に応じて、重点的な復習を授業内で行う。						復習8時間					
回数	授業計画					学習課題 (予習・復習)					
第1回	身近なところにある心理学					心理学の定義について学んでおく					
第2回	心理学とは① -心理学はどのようにして生まれたか					第1回の復習をしておく					
第3回	心理学とは② -心理学はどのようにして発展したか					第2回の復習をしておく					
第4回	心理学実験と法則① -生活で使える心理学					第3回の復習をしておく					
第5回	心理学実験と法則② -対人分析					第4回の復習をしておく					
第6回	日本社会の特性					第5回の復習をしておく					
第7回	豊かな日本社会にいる貧しい子供① -環境が子どもに与える影響					第6回の復習をしておく					
第8回	豊かな日本社会にいる貧しい子供② -子育ての重要性					第7回の復習をしておく					
第9回	生活の豊かさによって失うもの①					第8回の復習をしておく					
第10回	生活の豊かさによって失うもの②					第9回の復習をしておく					
第11回	対人関係 -心理学的視点から-①					第10回の復習をしておく					
第12回	対人関係 -心理学的視点から-②					第11回の復習をしておく					
第13回	現代社会と精神病理①					第12回の復習をしておく					
第14回	現代社会と精神病理②					第13回の復習をしておく					
第15回	日本社会で生きるために必要なこと					第14回の復習をしておく					
試験	定期試験を実施しない										
教科書	授業資料は教員が準備する。					受講生への メッセージ	心理学は、科学的根拠に基づいた学問です。学生の皆さんには、この講義を通して、学問としての心理学の面白さを実感してほしいと考えています。学生の皆さんの理解度や社会的な時事問題を反映させながら講義を進めていくため、講義内容がシラバスの記載内容と必ずしも対応しない場合があります。				
参考書等	なし										